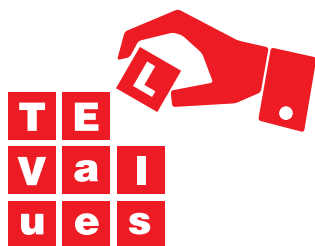


TEL バリュー

2006年4月に、東京エレクトロングループの価値観および行動規範となるものを「TELバリュー」として策定しました。「TELバリュー」を世界中のグループ社員と共有し、未来に向けての新たな成長の原動力にしていきます。



TELバリュー 私たちが大切にしたいこと

オーナーシップ

私たちは、オーナーシップを持って、考え抜き、やり抜き、やり遂げます。

- 常に問題意識を持ち、課題には情熱と責任感を持って取り組みます。
- 意思決定を早くし、良いと考えることはすばやく実行します。

TELバリュー 私たちが大切にしたいこと

誇り

私たちは、自らが誇りを持てる高い価値を持った製品・サービスを提供します。

- 最先端の技術製品を最高の品質・技術サービスとともに提供し、お客様の真の満足を追求します。
- 利益は製品・サービスの価値の大きさを示す尺度であると考え、それを大切にします。

TELバリュー 私たちが大切にしたいこと

チームワーク

私たちは、お互いを認め合い、チームワークを大切にします。

- オープンに意見を交わし、風通しの良い職場をつくります。
- ビジネスパートナーとお互いに信頼し、成長できる関係を築きます。

TELバリュー 私たちが大切にしたいこと

チャレンジ

私たちは、世界No.1をめざし、新しいこと、人のやらないことにチャレンジします。

- 変化をチャンスととらえ、柔軟かつ積極的に行動します。
- 失敗に対して寛容であるとともに、そのプロセスと結果から学ぶことを重視します。

TELバリュー 私たちが大切にしたいこと

自覚

私たちは、社会の一員としての自覚を持ち、責任のある行動をします。

- 法令と社会のルールを遵守します。
- 安全と健康および地球環境への配慮を最優先に考えます。
- 地域社会から高く評価される会社であるよう心がけます。

編集方針

本報告書は、東京エレクトロングループの環境・健康・安全(EHS)活動を中心とした取り組みをご理解いただくため、読みやすさ、わかりやすさを第一にこころがけて作成いたしました。本年度は特に以下について、重点を置いて報告しています。

- トップコミットメントでは、グローバルな視点から自然環境や社会問題解決のために半導体業界が何をすべきか、また当社グループの業界における役割と使命とは何かについて、考えを示しました(P.4-5参照)。
- 特集ページでは、半導体製造プロセス全体における当社グループのビジネスと製品をイラストを用いて、わかりやすく示しました(P.6-7参照)。
- 半導体業界の社会的責任における中心課題の一つである「半導体製造プロセスの環境負荷低減」をテーマとし、当社グループを取り巻くお客様、お取引先様を招いて座談会を行いました(P.8-13参照)。

作成にあたっては、環境省の「環境報告書ガイドライン2003年度版」およびGRI(Global Reporting Initiative)の「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン2002年版」を参照しました。

本報告書を通して、当社グループとかがかわるすべての方々とのコミュニケーションをさらに充実させ、今後の活動に生かしていきたいと考えています。皆様からのご意見、ご感想を差し込みのアンケート用紙にて是非お寄せください。

対象範囲

- 対象組織：東京エレクトロングループ
<国内主要拠点>
 - 東京エレクトロン(株)・東京エレクトロンAT(株)
 - 東京エレクトロン東北(株)・東京エレクトロンTS(株)
 - 東京エレクトロン九州(株)
 - 東京エレクトロン技術研究所(株)
 - 東京エレクトロンソフトウェア・テクノロジーズ(株)
 - 東京エレクトロンFE(株)・東京エレクトロンPS(株)
 - 東京エレクトロンBP(株)
 - 東京エレクトロンエージェンシー(株)
 - 東京エレクトロンデバイス(株)<米国主要拠点>
 - Tokyo Electron U.S. Holdings, Inc.
 - Tokyo Electron America, Inc.
 - Tokyo Electron Massachusetts, LLC.
 - TEL Technology Center, America, LLC.<欧州主要拠点>
 - Tokyo Electron Europe Ltd.
 - Tokyo Electron Israel Ltd.<アジア主要拠点>
 - Tokyo Electron Korea Ltd.
 - Tokyo Electron Korea Solution Ltd.
 - Tokyo Electron Taiwan Ltd.
 - Tokyo Electron (Shanghai) Ltd.
 - Tokyo Electron (Shanghai) Logistic Center Ltd. (2007年8月現在の社名)
- 対象期間：2006年4月1日～2007年3月31日
- 対象分野：環境、社会、経済的側面

環境・安全活動のあゆみ

- 1994. 5 標準環境安全センター(環境安全推進センター)設置
- 1996. 3 装置安全分科会(東京エレクトロングループ装置EHS技術委員会)発足
- 1996. 4 環境分科会(東京エレクトロングループ環境安全推進委員会)発足
- 1997.12 相模事業所ISO14001認証取得(以降、各工場において認証取得)
- 1998. 9 「東京エレクトロングループの環境に関する基本理念/方針」を制定
- 1998.11 「東京エレクトロングループの安全/健康に関する基本理念/方針」を制定
- 1999. 6 「安全第一について」を制定
- 1999.12 経営理念に「安全と健康と環境について」の項目を追記
- 2000. 4 環境会計の導入
- 2000. 4 統一安全教育システム「Safety2000」導入
- 2000.12 「環境報告書」発行開始
- 2001.10 ISO14001未取得事業所に対する環境教育の導入
- 2002.12 各事業所環境・安全代表者による相互監査「TELインターナルアセスメント」開始
- 2005.10 製品の省エネルギー化を推進する省エネタスクフォース活動開始
- 2006. 5 「東京エレクトロングループの環境に関する基本理念/方針」を改訂